

# ひらぎし

令和2年度  
学校要覧



## 札幌市立平岸小学校

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条14丁目1-28  
TEL (011) 811-8128 FAX (011) 811-1521  
hiragishi-e@sapporo-c.ed.jp  
https://www16.sapporo-c.ed.jp/hiragishi-e/

### 深く考える子ども

学び方を身に付け 筋道を立てて考える子  
判断力を身に付け つねに向上を目指す子

### 力を合わせ 工夫する子ども

協力し合って 最後までやりぬく子  
感性豊かで 人の立場に立って行動する子

### 健康でたくましい子ども

体を大切に 健康安全に努める子  
ねばり強い意志をもち 自主的に行動する子

### 校歌

作詞 西 忠義  
作曲 横谷 瑛司

- 一 新しい 光をあびて  
ふじだなに あふれるいのち  
大空にかがやく こずえ  
このめぐみ 高いのぞみ  
みんな明るい 平岸小学校
- 二 麻畑と よばれたむかし  
ふぶきにも 風にもまけず  
野をおこし おかをひらいた  
あのちから 強いところ  
みんな元気な 平岸小学校
- 三 朝夕に 藻岩をうつす  
豊平の きれいな流れ  
手をつなぎ 正しく進む  
このつどい 楽しい世界  
みんな仲よし 平岸小学校



### 校章

昭和24年、開校60周年を記念して制定された。  
りんごの町平岸にちなんで、りんごの花びらの中央に平岸の文字を入れ、周囲にりんごの種子が放射状にデザインされている。  
「りんごの花」は、子どもたちの「明るい心」「美しい心」を表し、周囲の「種子」は、子どもたちの将来のたくましい成長を願っている。



### 校木

「ふじ」

明治32年、校地拡張を記念して植えられたのが始まり。

### 教職員と学級編制

校長 平井 正憲	教務主任 高橋 司
教頭 岩崎 重明	保健主事 柏原 光江
	少人数指導 粒針 雅之
	種田千悦子
	事務職員 田中あゆみ
	養護教諭 三木 孝恵
	栄養士 石山 冬香
	学びのサポーター 讃良 等
	用務員 宮下 隆介
	松井 彩夏
	大嶋 富士夫
	校務助手 佐藤 晴美
	スクールカウンセラー 森 範行



校長 平井 正憲

年	組	児童数	担任	年	組	児童数	担任
1	1	29	長谷川ひろみ	4	1	37	石川 瞳
	2	29	上野 幸裕		2	38	長谷川とし子
	3	29	石戸谷和喜	5	1	29	吉田 昌代
2	1	34	佐藤 錦一		2	27	樋室 加奈
	2	34	小原有沙未		3	29	新保 健太
3	3	32	柴田 由美	6	1	35	久保 陽平
	1	37	大嵐 健太		2	36	駒澤 香波
	2	37	土井 一剛		3	35	見野 公美
全校児童数578名 19学級 【令和2年6月現在】				なかよし	14		郷 菜央
							原田 誉広
							寺田 有希
							松本 創
						松田 寛子	

### PTA 活動

【運営方針テーマ】

ともに

ふれあい

ささえあい



PTA 会長  
樋口 浩一

#### PTA 役員

会長	樋口 浩一
副会長	栗原 知子
	濱根 直子
	岩崎 重明(T)
書記	丸山 亜紀
	根本 万紗子
	湯原 綾子
会計	田中 麻衣子
書記	柏原 光江(T)
会計	高橋 司(T)
監査	小泉 由佳
	池田 真奈美
顧問	平井 正憲(T)

□会員同士が  
ささえあう PTA

□子どもとふれあう  
見守る活動

□明るく 楽しく  
やわらかい雰囲気活動

□地域とつながり  
協力しあう

### 平岸小学校のあゆみ

- 明治 23. 4. 1 創立開校式  
10. 13 校舎新築落成  
32. 4. 13 第一類尋常小学校に認可  
大正 9. 4. 1 児童保護者会設立  
12. 4. 4 第一回記念式典  
昭和 8. 4. 1 札幌師範学校代用付属小学校に指定  
14. 8. 30 開校 50 周年記念式典  
17. 4. 10 開校記念日を決定  
22. 4. 1 豊平町立平岸小学校と改称  
月寒中学校平岸分校を併置  
23. 1. 11 平岸小学校・中学校 父母と先生の会誕生  
24. 4. 6 平岸小学校父母と先生の会発足  
7. 8 学校給食開始  
11. 3 開校 60 周年記念式典  
26. 3. 15 新校舎落成式挙行  
34. 11. 3 開校 70 周年記念式典  
36. 5. 1 札幌市立平岸小学校となる  
42. 7. 13 中庭にプール設置  
44. 9. 12 開校 80 周年記念式典  
46. 4. 6 養護学級開設  
50. 1. 18 新校舎第一期工事完成  
54. 2. 1 校旗披露式  
9. 30 開校 90 周年記念式典  
55. 9. 5 ブロンズ像「みのり」除幕式  
57. 7. 22 新プール落成式  
9. 9 グラウンドに放送時計塔設置  
63. 11. 15 前庭に「りんご記念樹」植栽  
平成 1. 3. 20 「りんごのふる里」資料室完成  
2. 2. 3 開校 100 周年記念式典 体育館落成祝賀会  
3. 9 南庭モニュメント「希望」除幕式  
7. 12 グラウンド全面改修 植樹フェンス新設  
6. 9. 13 前庭学習広場完成  
10. 11. 6 図書室 コンピュータ室竣工  
11. 11. 6 開校 110 周年記念祝う会・祝賀会  
14. 8. 23 2 学期より情緒学級開設  
15. 6. 4 花いっぱい運動参加 全校花植え活動  
17. 10. 1 ミニ児童会館開館  
10. 26 札幌国際理解教育研究大会開催  
11. 19 マーチングバンドが「全日本小学校バンドフェスティバル」(大阪城ホール)に初出場  
18. 11. 22 授業研究検討会開催  
19. 5. 28 学校研究委託事業「安全教育」研究委託を受ける  
11. 1 「小さな親切」実行章を授章する  
11. 17 マーチングバンド 3 年連続全国大会出場  
20. 5. 29 学校研究委託事業「地域の教育資源」研究委託  
21. 1. 30 地域開放図書館「ひらぎし読書公園」開館  
21. 7. 10 教育実践発表会開催  
21. 11. 11 開校 120 周年記念式典・祝賀会  
24. 9. 25 学校ホームページが全日本小学生ホームページ大賞<J-KIDS 大賞>北海道代表に選出  
25. 12. 15 第 41 回マーチングバンド全国大会出場  
26. 9. 4 第 5 回教育実践発表会開催  
28. 9. 2 豊平区地域合同防災訓練実施  
30. 10. 19 第 6 回教育実践発表会開催  
令和 1. 10. 16 開校 130 周年記念式典  
1. 12. 14 第 47 回マーチングバンド全国大会出場(さいたまスーパーアリーナ)

今年度は下記のように教育目標を設定しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応により、今後も様々な対応や制約等が考えられ、その都度教育活動の変更を余儀なくされることが予想されますが、子どもたちの成長と安心・安全を最優先に教育活動に取り組んで参ります。引き続き、本校の学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和2年度 重点目標「やさしい子 たくましい子 かしこい子」の育成

～自律(みずから)と共生(みんな)を意識して～

### 「豊かな心」の育成

#### 豊かな心の育成プログラムの推進

##### ○生命の大切さの指導

- ・「命の大切さ」をテーマに全学級による授業公開を通して、命の大切さを考える。

##### ○子どもに寄り添った指導

- ・日々の授業、行事、児童活動の実施を通して、子どもの自己肯定感を高める指導の充実を図る。

##### ○道徳教育の充実

- ・道徳的な課題を自分ごととして考え、子ども一人一人の道徳的価値を高める。

##### ○全校合唱

- ・全校合唱を通して、豊かな情操を育む。

### 「学ぶ力」の育成

#### 学ぶ力の育成プログラムの推進

##### ○「わかった」「できた」「楽しい」授業

- ・「わかった」「できた」「楽しい」という実感の伴った授業を充実させることで、子どもの学習意欲を高める。

##### ○平岸スタンダードの定着

- ・学習規律を全校が同一歩調で取り組む。

##### ○学習改善部との連携

- ・T.Tによる少人数指導及び習熟度別授業
- ・にーごプロジェクトの推進
- ・外国語専科教諭による外国語の授業
- ・各学年のプログラミング教育の実施

### 「健やかな体」の育成

#### 健やかな体の育成プログラムの推進

##### ○体力を高める取組

- ・ドッジボールコートや竹馬、一輪車コーナーを設置することで、子どもが遊びたくなる環境づくりに努める。
- ・縄跳び週間や器械運動週間を設け、体育以外でも運動機会の充実を図る。

##### ○食育の充実

- ・栄養教諭とのT.T

##### ○性に関する指導を含む保健指導の充実

- ・養護教諭とのT.T

### 特別な配慮が必要な児童への支援

#### 一人一人の子どもへの丁寧な対応

##### ○きめ細かな指導・支援

- ・子どもの困り感の把握し、TTやにーごプロジェクト、学びのサポーター、スクールカウンセラーの活用を図り、きめ細かい指導・支援をしていく。

#### 一人一人の子どもの理解

- ・学習に対する不安、いじめ・不登校・児童虐待の未然防止と早期発見
- ・「校内学びの支援・いじめ対策委員会」を中心とした組織的な対応
- ・外部機関とも連携、組織的な体制づくり
- ・教職員全員で支える「なかよし」学級の運営

### 保護者・地域との連携・協力の深化

- 参観懇談・個人懇談・教育相談の充実
- 学校・学年便りやホームページの活用
- 保護者アンケートや学校関係者評価の活用
- 地域との連携や交流

### 教職員力の向上

- 子どもに求めることは教職員が『率先垂範』してお手本に。
- 教材研究や学年・学級経営に努め、日々の授業を充実させる。
- 学習改善部を中心とした質の高い研修や校外研修を積極的に活用する。
- 教職員としての資質能力を向上させる。

### 本校の研究

## 生き生きと学びを楽しむ子ども

～個人テーマに基づいた、授業公開と授業交流～

日常的に授業の話がしやすい環境作りを目指し、各クラス部会で集まって交流。月に一度は集まり、授業や子どもについてみんなで語り合う場を設ける。  
授業公開(全学級)、異学年合同授業、授業交換、授業サポートなどに取り組む。

#### クラス部会を構成

- ⇒1～6年、特別支援学級で交流
- ⇒教科や学年の枠を越えた交流

#### 年間を通じた日常的な授業研究

- ⇒子どもの変容と教師力の向上

